

Network/Generic

FirewallでDenyされる通信が多い
 通信先IPアドレスの所在がレアな国(中国、ロシア、エストニアなど)
 非標準ポートでの通信(TCP80番以外のHTTPなど)
 標準ポートを使った未知プロトコル(TCP80番でHTTP以外など)
 通信間隔が一定である通信先IPアドレス/FQDN
 外部への転送バイト量が多い
 業務時間外の通信

HTTP/HTTPS

プロキシ認証の失敗が多い
 POSTメソッドの比率が高い端末
 TCP443番以外のCONNECTメソッド
 Content-Typeヘッダ値がコンテンツ内容と不一致
 複数のUser-Agent値を使われている端末
 User-Agentがレアな値
 Hostヘッダ値がIPアドレス(IPアドレス直打ち)
 自己署名証明書を使ったHTTPS通信
 300番台、400番台のステータスコードが多いサイト
 実行ファイルのダウンロード(exe、dll、sys、...)
 URLが長い
 クラウドストレージへのアクセス

DNS

通信先のドメイン年齢が若い
 TLDがレア(.onion、.cn、.ru、...)
 DNS名前解決(No such name)の失敗が多い
 DNSクエリーの回数が多い

